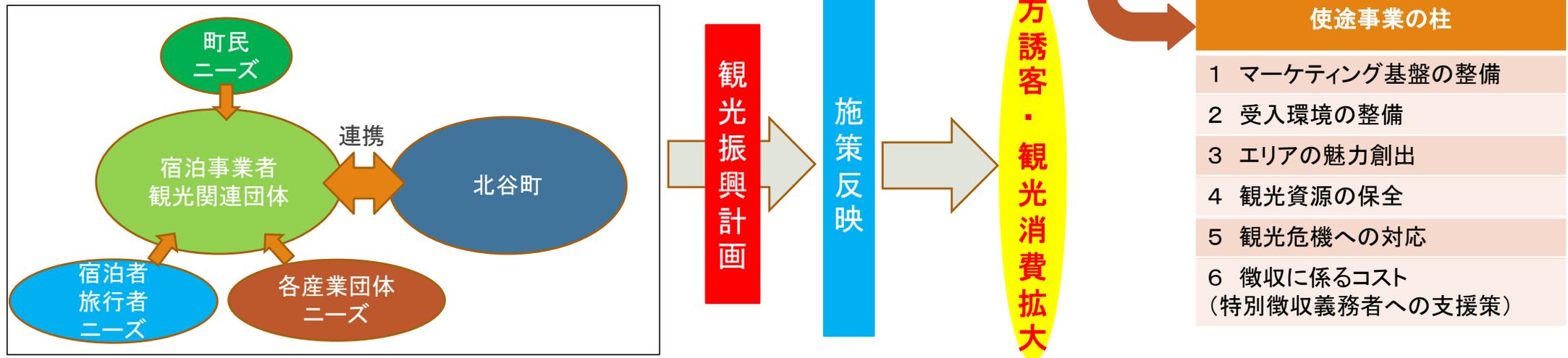


# 宿泊税の使途について

## 使途の考え方

- 宿泊事業者及び観光関連団体と連携のもと、多様な観光ニーズを的確に把握し、効果的かつ継続的な観光振興事業に充当する。
- 納税者還元を基本として、新規事業や既存事業の拡充に充当する。
- 本町の上位計画である観光振興計画の方針に基づくとともに、宿泊税の「使途事業の柱」に沿った事業に充当する。

〈イメージ図〉



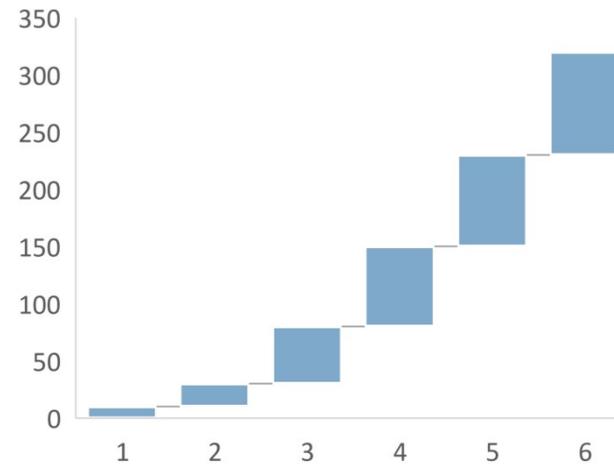
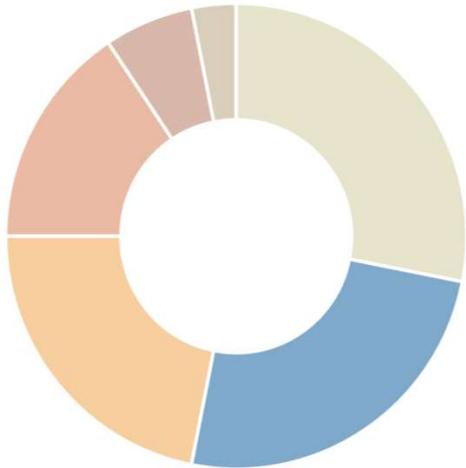
# 宿泊税の使途について

## (1) マーケティング基盤の整備

- デジタルマーケティング基盤の整備
- データに基づくプロモーション

### <統計調査のイメージ>

- 誘客したい市場がどのくらい来ているのか、何を求めてきているのか、北谷町において何が足りていないのか等の実態を把握することで、それに対するPR内容の検討やコンテンツ作成などの打ち手を検討することが可能となる。



# 宿泊税の使途について

## (2) 受入環境の整備

- 二次交通の充実
- 景観保全、オーバーツーリズム対策
- ユニバーサルデザイン化、町内公共施設の多言語対応

### <町内循環バス>

町内主要エリアをつなぐ循環バスを運行。レンタカーによる事故の軽減など地域住民や観光客にとってストレスフリーな観光に寄与する。あるいは公共路線との路線拡充等も考えられる。

### <シェアサイクル>

各ホテルや町内主要エリアで乗り捨てが可能となるシェアサイクルの設置。環境に優しい交通手段として、ハワイなどの観光リゾート地でも利用されている。また、ちょっとした移動での活用のためにレンタカーを出すことも減ることが予想され、渋滞緩和にも寄与する。



### <景観保全>

町内主要エリアの清掃に清掃や沿道沿いの草刈り、花の植樹等も考えられる。



### <ユニバーサルデザイン化>



# 宿泊税の使途について

## (3) エリアの魅力創出

- 定期的なイベントの開催（閑散期対策）
- 観光コンテンツ等の造成
- エリアの装飾（シティラッピング等）

### <定期的なイベント開催>

閑散期対策も兼ねて町内の主要エリアでイベントを実施することで、観光需要の創出並びに宿泊客数と宿泊単価の季節平準化を図る。



### <観光コンテンツ等の造成>

市場ニーズに対応した体験コンテンツの造成も考えられる。

### <エリアの装飾>

イルミネーションやイベントに関連したシティドレッシングも考えられる。



# 宿泊税の使途について

## （４）観光資源の保全

- 海域（サンゴ）の環境保全と再生
- 伝統文化の保全・活用

### ＜海域（サンゴ礁）等の環境保全＞

北谷町の魅力を構成している海域の保全活動（海域モニタリングや海中清掃等）を漁業組合やダイビングショップと取り組むことも考えられる。



### ＜伝統文化の保全・発展＞

文化発信拠点の整備に伴い、来訪者に本町の伝統文化に触れて頂く仕組みづくりや、工芸品等をお土産として開発することも考えられる。



# 宿泊税の使途について

## (5) 観光危機への対応

- 災害時の対応や減災対策、危機への準備
- 観光振興施策（旅行需要喚起策）や観光産業の事業支援 等

<災害時の対応や減災対策、危機への準備>

災害発生時を想定した避難ビル指定の拡充や観光客向けの備蓄品の購入、早期情報提供などに取り組むことも考えられる。



<観光振興施策（旅行需要喚起策）や観光産業の支援>

災害時等において、旅行者、宿泊者向けの割引券などを発行し、需要を喚起するとともに、観光関連事業所への支援を行くことも考えられる。

